

第9回 「金沢市の男女共同参画に関する意識についてのアンケート」の調査結果

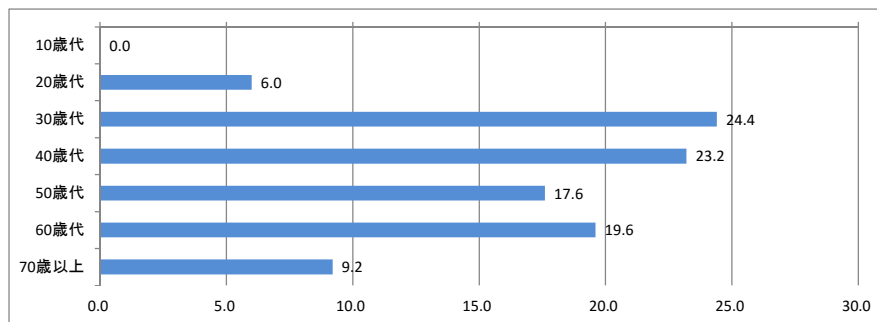
【アンケート実施期間】 平成30年1月9日（火）～平成30年1月23日（火）

【アンケートの目的】

本市では、性別にかかわらず一人ひとりが個性と能力を十分に発揮しながら、生き生きと充実した生活を送ることができる社会をめざし、「新金沢市男女共同参画推進行動計画(改定版)」を策定し、施策の推進を図っております。この調査は、計画の推進状況を客観的に把握するための資料とさせていただきます。

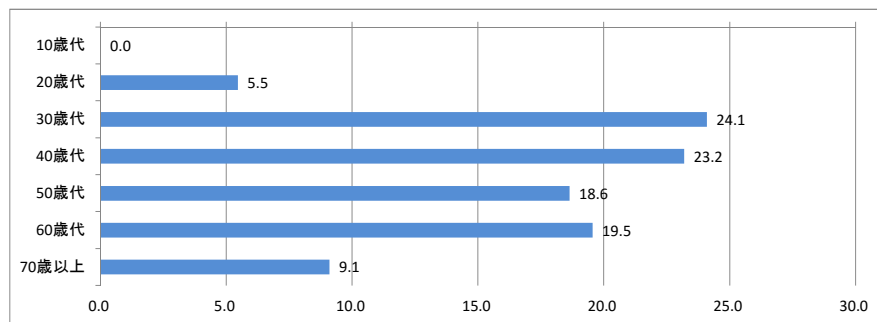
【対象者数】 250名

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	15	6.0
30歳代	61	24.4
40歳代	58	23.2
50歳代	44	17.6
60歳代	49	19.6
70歳以上	23	9.2
計	250	100.0



【回答者数】 220名

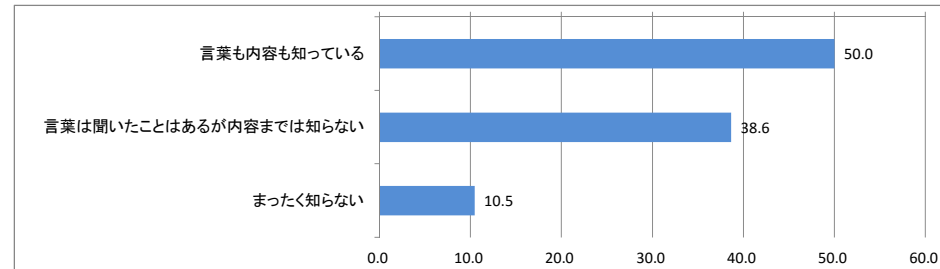
内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	12	5.5
30歳代	53	24.1
40歳代	51	23.2
50歳代	41	18.6
60歳代	43	19.5
70歳以上	20	9.1
計	220	100.0



【回答率】 88%

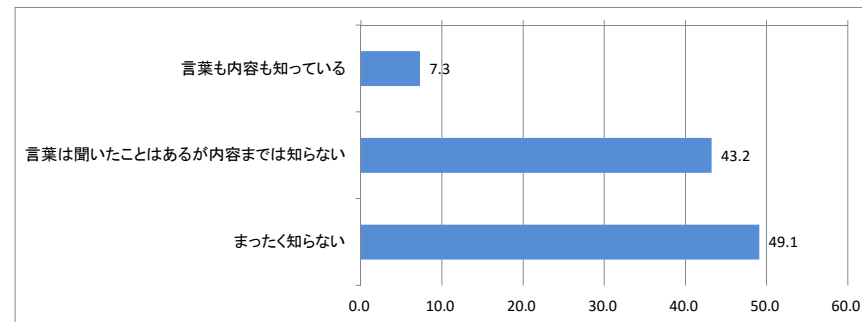
問1 「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。

回答	人数	%
言葉も内容も知っている	110	50.0
言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	85	38.6
まったく知らない	23	10.5
※未回答 2件		



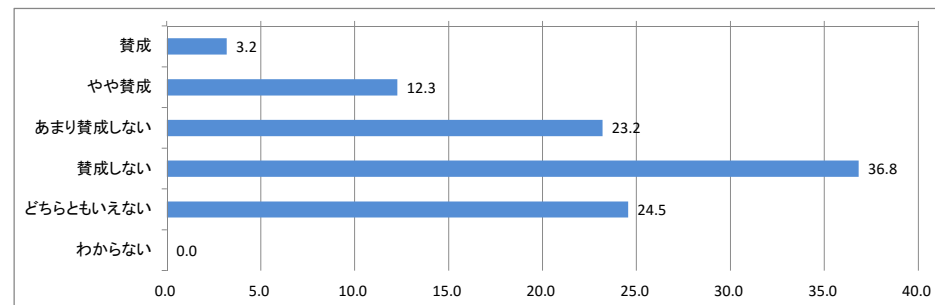
問2 「金沢市男女共同参画推進行動計画」は知っていますか。

回答	人数	%
言葉も内容も知っている	16	7.3
言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	95	43.2
まったく知らない	108	49.1
※未回答 1件		



問3 「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

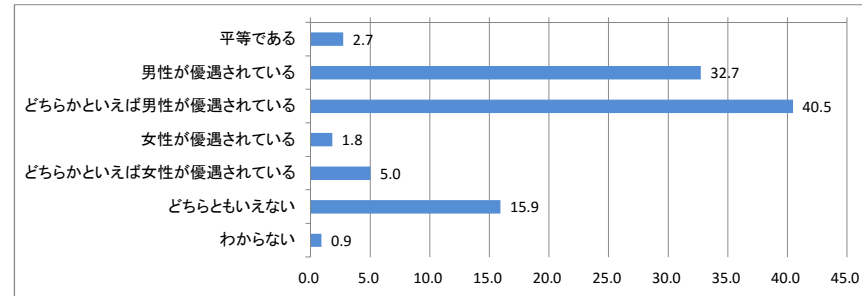
回答	人数	%
賛成	7	3.2
やや賛成	27	12.3
あまり賛成しない	51	23.2
賛成しない	81	36.8
どちらともいえない	54	24.5
わからない	0	0.0



問4 現在の日本において、社会全体で男女の地位は平等になっていると思いますか。

回答	人数	%
平等である	6	2.7
男性が優遇されている	72	32.7
どちらかといえば男性が優遇されている	89	40.5
女性が優遇されている	4	1.8
どちらかといえば女性が優遇されている	11	5.0
どちらともいえない	35	15.9
わからない	2	0.9

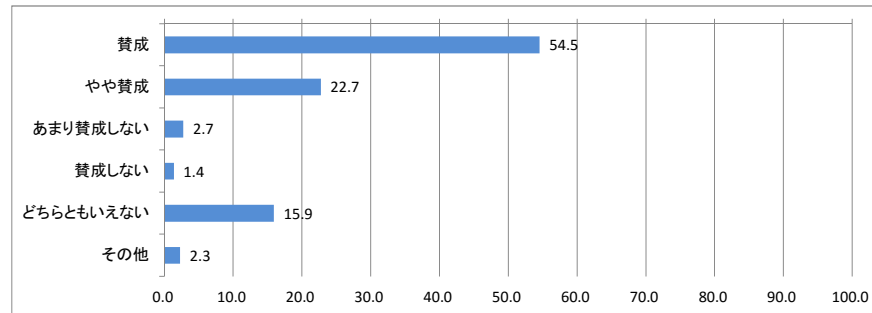
※未回答 1件



問5 職場において女性が管理職に昇進することについてどう思いますか。

回答	人数	%
賛成	120	54.5
やや賛成	50	22.7
あまり賛成しない	6	2.7
賛成しない	3	1.4
どちらともいえない	35	15.9
その他	5	2.3

※未回答 1件



その他のご回答

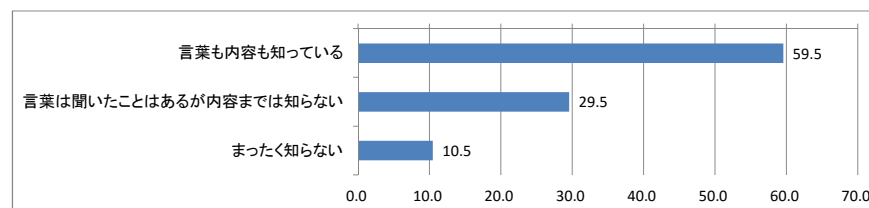
- ・管理職の昇進に性別を意識すること自体が不自然
- ・責任を果たす意欲があるのなら賛成
- ・本人の能力次第
- ・その人の性格等による部分が大きい

・賛成だが、女性だから優遇には反対

問6 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。

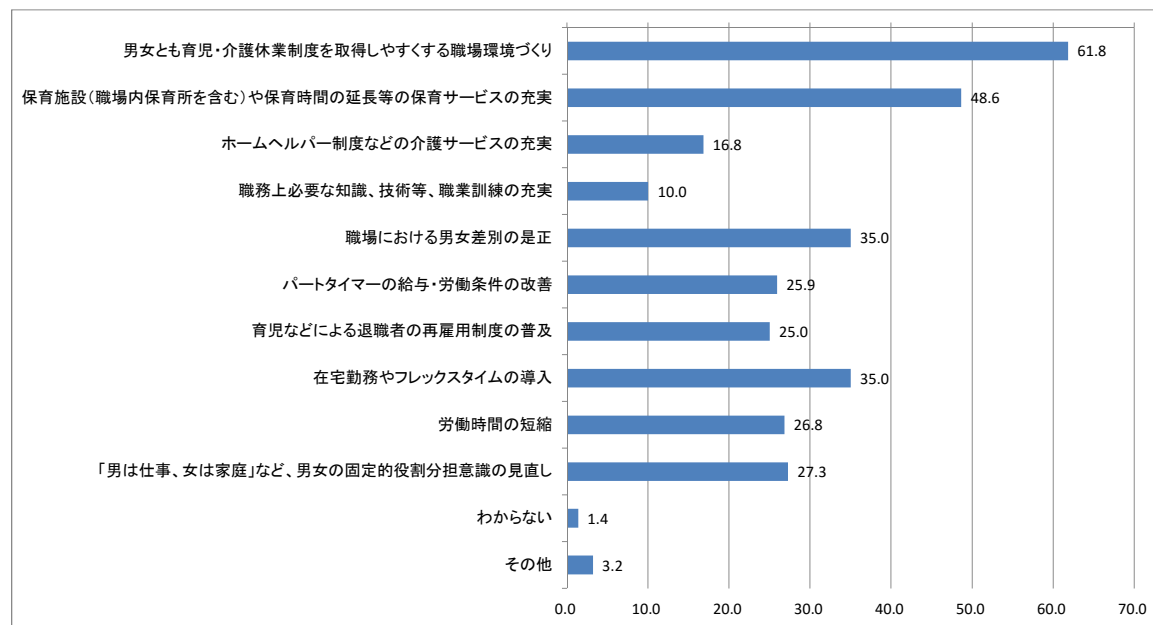
回答	人数	%
言葉も内容も知っている	131	59.5
言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	65	29.5
まったく知らない	23	10.5

※未回答 1件



問7 男性も女性もともに仕事と家庭生活の両立をしていくためには、今後どのようなことが必要だと思いますか。（回答は3つまで）

回答	人数	%
男女とも育児・介護休業制度を取得しやすくする職場環境づくり	136	61.8
保育施設（職場内保育所を含む）や保育時間の延長等の保育サービスの充実	107	48.6
ホームヘルパー制度などの介護サービスの充実	37	16.8
職務上必要な知識、技術等、職業訓練の充実	22	10.0
職場における男女差別の是正	77	35.0
パートタイマーの給与・労働条件の改善	57	25.9
育児などによる退職者の再雇用制度の普及	55	25.0
在宅勤務やフレックスタイムの導入	77	35.0
労働時間の短縮	59	26.8
「男は仕事、女は家庭」など、男女の固定的役割分担意識の見直し	60	27.3
わからない	3	1.4
その他	7	3.2

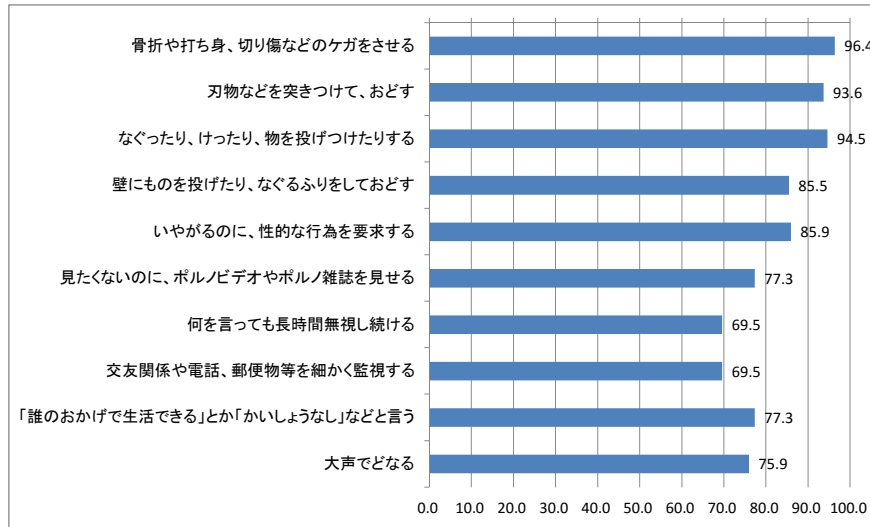


その他のご回答

- ・ 経営しやすい環境
- ・ 子供が急に具合が悪くなってもしばらくは預かってくれる施設
- ・ ベビーシッターや家事や料理をしてくれるヘルパー制度の導入
- ・ 女性の意識改革が必要 特に金沢では『私は女やから・・・』と消極的な態度が目にする
- ・ 男性の収入のみで生活できる所得構造の構築により、女性が仕事をしなくてよい状況にすることも必要
- ・ シングルマザー、シングルファーザーの支援
- ・ 管理職に対する業務責任の分担

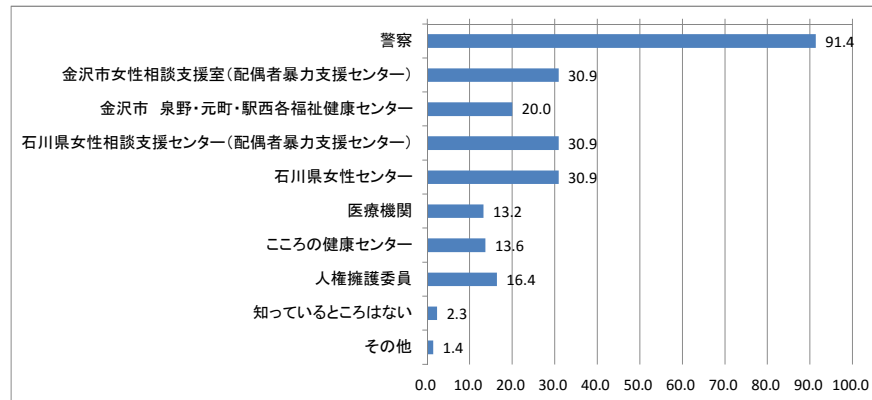
問8 次のようなことが配偶者や交際相手など、親密な関係にある者の間で行われた場合それを暴力だと思いませんか。（複数回答可）

回答	人数	%
骨折や打ち身、切り傷などのケガをさせる	212	96.4
刃物などを突きつけて、おどす	206	93.6
なぐったり、けったり、物を投げつけたりする	208	94.5
壁にものを投げたり、なぐるふりをしておどす	188	85.5
いやがるのに、性的な行為を要求する	189	85.9
見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	170	77.3
何を言っても長時間無視し続ける	153	69.5
交友関係や電話、郵便物等を細かく監視する	153	69.5
「誰のおかげで生活できる」とか「かいしょうなし」などと言う	170	77.3
大声でどなる	167	75.9



問9 配偶者や交際相手など、親密な関係にある人から暴力を受けたとき、相談機関であなたが知っているものはどれですか。（複数回答可）

回答	人数	%
警察	201	91.4
金沢市女性相談支援室（配偶者暴力支援センター）	68	30.9
金沢市 泉野・元町・駅西各福祉健康センター	44	20.0
石川県女性相談支援センター（配偶者暴力支援センター）	68	30.9
石川県女性センター	68	30.9
医療機関	29	13.2
こころの健康センター	30	13.6
人権擁護委員	36	16.4
知っているところはない	5	2.3
その他	3	1.4



その他のご回答
 ・知人
 ・この質問は女性に偏っていませんか
 ・金沢市嘱託の民生委員

問10 金沢市の男女共同参画の取り組みについてご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

男女共同参画をアピールするために、人格や能力に問題のある女性を厚遇し、その結果、さまざまな問題が生じるという弊害がしばしば見受けられるように思われる。
男女の性の差はあるが、能力に関しては人それぞれだと思います。成人してから男女のくりの思い込みを変えていくのは難しい。取り組み自体はよいと思いますが、社会、家庭など子供が育つ環境から、「男だから、女だからこうあらねばならない」という考え方をなくす事も大切だと思います。
取り組みをやっていること自体、感じられない。
もっとPRすることが必要ではないかと思います。
古い考え方が強く残っている地域で、特に男性の意識変革が必要と思う。職場、地域、個人への意識考え方への啓蒙活動と、実践が重要。
長い歴史を改善するには、まだまだ時間が必要と思われます。
男女共同参画の取り組みとしては、今のところ、それぞれの価値を尊重しあい、互いにわかち合って生きていく事しかないかと思っています。男は社会的に言う男らしい人ばかりではないし、その逆に女性だからといって社会的にいう女らしい人ばかりではないと思います。そういう人も世の中には多くいらっしゃるという事を理解しあって、その人の暮らしを互いに認め合っていけばよいかと思っています。中々現実は一言では言い表せない難しい事も多々あるかと思っています。
お手本を示すべき役所が意識の上では(表向きの制度は一応ととのえているが)一番遅れています。特に上層部ほどひどく、若い世代に間違っただけの手本を示していると感じます。今の若い人たちが社会のリーダーに早くなってほしいです。それまでに間違っただけの意識を持たないことを願っています。
男女共同参画が言われて随分久しい。しかし一向に社会、特に男性の意識が変わっていない。少子高齢化社会には性別、年齢に捉われず共同参画で社会を支える以外に日本の未来はない。金沢市には今後とも男性の意識改革のための方策や働き方改革等の重要性を大いに啓蒙し、男女共同参画のスピード感のある推進に期待したい。
市会議員の定数を男女半々にする条例でも作れば良い。あとは私企業が考える。
家庭や子どもを持って、働き続けることが当たり前であることになってきているのは良いことだと思います。しかしながら、その他の場面では、やはり女性の活躍は制約があるように見受けられます。
取り組みに対し、どんな結果が得られたのか市民に分かりやすいように報告してほしい。
民間は変わりにくいので、金沢市の中で女性の登用を増やして頂きたいです。
金沢でどういう取り組みをしているのか全く知らない。広報に力を入れてほしい。
とても大切なテーマ・取り組みだとも思います。働きたい女性にとって、子育てにおいてのサポートや理解は今以上に必要なことかと思っていますので、そのあたりの取り組みも強化してもらえたらありがたいです。家庭において、精神的に我慢している女性や男性も多いかと思いますが、公的な相談所以外にも、もっとオープンに明るく家庭の話ができるイベント場があればよいなと思います。
家庭内で起きている事はなかなか外部に分かりづらく、DVや育児放棄などさまざまな問題が見え隠れしています。男女共同参画によって、狭い家庭から少しでも外にでて色々体験したり、聞いたり少しでも違う知識を学べたらよいなと思います。
行政での取り組みも必要だが、個人個人の意識改革がもっと必要だと思う。
私は自分らしく生きることがモットーとして生きているつもりです。殊更肩肘を張らずに生きていければ良いと考えておりますので、こういった取り組みはいいとは思いますが、時々違和感を覚えることもあります。一人一人が納得をできる生き方が一番ですので、殊更に女性の社会進出とか専業主婦はダメみたいな風潮に少なからず疑問を抱いております。
採用、昇進などで「性」による差別をしない組織づくり。市役所の組織そのものが、男女共同参画のお手本になるようになって欲しい。
みんなが知る様に広報を定期的にやって頂きたい。
市という地方自治体だけで取り組める内容では無いでしょう。もっと広範囲の運動として、行政・企業等が連携したものにすべきだと思います。
市の取り組みをあまり知らないなので、市民にわかりやすく周知してほしいです。
今後5年間で数値目標がどれだけ達成されたか知りたい。
昭和50年国連が決議した国際婦人年を契機に、国・県・市町村の行政施策が見直され成果を上げつつある。女性の社会参加、職業訓練、学習の場、農山漁村の労働、ボランティア活動、母性の保護と健康管理、老後の生き方等々、多岐にわたる。中国の格言に「天の半分は女性が支える」がある。また、男湯と女湯の仕切りは区別であり、差別ではない。
具体的かつ効果的な周知活動を継続的かつ長期的に行う必要があると思います。
子どもの育成、必要な家族への介護を、保育園や施設もだが、家庭で十分気をかけられる働き方を、いろいろなたくさんの方の一人ずつは少ない協力でできるようになればと思う。
地域社会における女性の参加は非常に増大していると思われそうですが、企業や官庁における女性の地位、参画はまだ遅れているように思われます。女性の生活環境など改善すべき点はあると思われそうですが、社会全体がいまだに男性上位的な環境、雰囲気があり、特に官庁関係の職場において率先推範すべき事例を多く作るべきと思われる。
まだまだ、男性は仕事、女性は家事(育児含む)と言う意識が強いですね。賃金も、やはり女性の方が少ないですし、格差が無くなれば良いと思います。家庭では、個人の意識改革が必要です。
男女平等は大切ですが、性差があることも考えるべき。たとえば本能として女性は同時にいろいろなことをこなせるようになっていますが、男性には難しいようだ。力仕事などは男性が優位。そのことも考慮したうえで男女共同参画であってほしい。

私は女性で父親を立てる生活の中で育ちました。結婚しても母親と同じ行動をしてしまい、夫も同様です。男女共同参画を考えなければ、今の共働きの状態では生活出来ないと思います。ただ、共働きでしか生活出来ない現状や子供との生活が短くなっていく状態の何処に問題があるのか？をよく考えたい。また、男女は平等にはならないと思います。というのは根本的に別の構造を成す物体です。協力する考えの平等はあっても「同じ」を求めようとする考えには止むべきが必要だと思います。
他の自治体に引けをとらない様な施策を希望します。
すべての人が平等に生活出来るようになれば幸いです。小さなことからひとつずつ積み重ねていければ良いと思います。子供が犠牲にならないように注意が必要だと思います。
男性だけでなく女性も意識の改革が必要だと思う。
もっと力を入れて促進すべきである。
取り組みを全く知らない。何をしているのか？もっと大声で知らせるべき。
企業内における男女格差・差別の改善が遅々として進んでないように思える。積極的な情報開示でケーススタディをどんどん発信して欲しい。
職場で女性を優遇することは、その分男性がしわ寄せがくる(当直とか)。ここを理解してほしい。
1人1人の意識改革が大切だと思います。比較的年配の男性の言動には残念ながらもまだまだ女性蔑視が感じられます。女性側の意識改革もちろんですが、男性にも男女共同参画の取り組みについて前向きに考えて頂きたいと思います。育児も母親(父親)という枠だけでなく、社会全体で育てるという意識をもった環境作りがされることを望みます。
昔と殆ど変わらない。いつまでも女性は家事をして当たり前で感謝もなくストレスは溜まる。それにもかかわらず共稼ぎでなければ、生活は困難である。女性はまるで、使い捨ての扱いです。能力も発揮出来ない社会であると思います。
どんな取り組みをしているかわからない。育児、介護は社内規程であるが、取得している人は誰もいない。社風の問題もあると思うので、取りやすいような施策を期待しています。
イマイチ取り組みが認知できてないので、もっと広報活動で教えてほしい課題です。
こういうアンケートが必要ということが男女平等ではないということの証明だと思う。男性よ、奥さんのやっている家事を少しでもいいからやってみよう。大変だわ。
具体的な取り組みがよくわからないのでもっと発信力を高め、特に地元企業側に共同参画への手法や成功事例を紹介し推進に向けて行動を具体的をお願いします。
なかなかこの考えが浸透するのは難しいと思います。男性の考え方も勿論ですが、女性もそれを求めるのならばちゃんと仕事に対して向き合わないと、都合のいい時だけ平等と言っても駄目だと思います。
女性の方が弱い立場はまだ変わってないと思う。どこかに逃げ場がないと生活環境も悪くなるし、子育てにも影響が出て、お互いに関係が悪化するので、取り組みがあると助かります。
男女平等と言われていますが、私自身、専業主婦で、子供のそばに、いつでもいて、何かあっても対応できるような待機状態でもある毎日です。収入がない分、贅沢は無縁ですが、子供が親を求める時、傍に居られる事が、有り難くもあります。平等をうたって、フルタイムで仕事をする選択もありますが、母親でなければ務まらない役目もある、ということの価値も高く見つめてほしいと思います。
こちらの町会では班長から次の役員を投票で決めるのですが、夫は仕事があるし、あまり町会には関心もないので、私の方が動けるしある程度の事はこなせると判断して私の名前で出したところ、「夫をたてていない。蔑ろにしている。」など色々と言われました。女だと町会長には選ばれないからわざと妻を出して逃れようとしている、とも。パソコンを使えるし人前での発言も抵抗ないし夫より適性があると思うのですが。まあ面倒なのでしたいわけではないのですが、まだまだ世間は男女共同参画にはなっていないんだと思いました。
ここ10年ほどで、男性にも育児休暇は取得しやすい雰囲気になってきているとは思いますが、が、その一方で、やはり男性には残業を何時間させても大丈夫で、妻はそれを支えるべきと考えている企業が大半なのではと思わざるを得ない。これは、働きかけが足りないからと思うべきか？まずは、家庭を持つ一人一人がちゃんと決められた時間内で仕事を終わらせられること、オーバーワークを強要しないこと。それが当たり前な社会になって初めて、男女問わず同じように仕事をするということを考えることができるのでは。核家族で、夫婦二人ともフルタイムで働くなんて、保育園を利用できても、それでも女性側が精神的肉体的にかなり無理をしないと難しい。ストレスフルで若いときはなんとか頑張っても、無理がたたって医療機関にかかる原因にもなり、将来的な医療費の拡大につながると思われまます。一方、主婦(夫)に対する世間のまなざしは、年々蔑視に近くなっていくのではと感じます。家事労働や子育てもきちんとやれば立派に対価が生じる仕事であるというのに、男女共同参画について対策する中で、こういった偏見がひどくならなければいいのだけど、と思います。DV撲滅等も、こちらでの取り組みなのですね。でも、相談機関についてはあまり知られていないようです。知人に教えてあげました。
具体的な目的や何の為のもの、がハッキリしない。漠然と取り組んでいる非営利目的な団体というイメージ。
市議員の男女の数が問題。女性が多過ぎても問題なのだが、各選挙区の立候補は男女同数と条例で規定してはどうか。難しい点もあろうが、この辺りから始めてみては。
積極的に発信していくべきだと思います。
会議や委員会など金沢は男中心で、非常に遅れているみたいですね。
そもそも「男女共同参画」と言っている時点で、まだまだなのだと思う。北陸の閉鎖的な考え方を改めるには、学校での教育が大切なのではと思う。
取り組み内容が分からないので意見できないが、在住地のことをもっと知らなければという自分への警鐘になった。
まず「男女共同参画について何か言いたいことがある」と市民が思った場合に、金沢市に言うことを考えるような広報活動が必要だと思います。市民がそう思うようになり、金沢市にもっと意見が集まれば、どう対応すればいいのかがわかりやすくなると思います。まだまだ「言いたいことがあるけどどこに言おう」と思っている市民は多いと思うので、表に出てきていない意見も多いと思います。ほかに市職員や議員などが積極的に仕事と家事の両方を行うことと、そのための労働条件の見直しなどが必要だと思います。
職場では男性は専門職、女性は無条件に事務や営業補佐と決まっている。時代遅れの男女差別だと思う。

<p>このアンケート、課自体の名称から、全体的に世間が女性下位の状況で女性の地位を上げる事しか考えられてない雰囲気が感じられて、男女共同に向かう事が目的の計画に感じ取れない。このアンケートのような要件で計画を進めたいなら、女性のための参画の取り組みだという主旨の計画として進めた方が深くこれからの問題点や対策もはっきり見えて来ると思います。個人的には女性が活躍することに賛成です。また、自分の家庭では上記アンケート内容と状況(収入、家庭内の精神的地位)が男女逆の方だし、周りも逆の人間が半数くらいなので、男女共同参画という名称の取り組みに関してのアンケートとしては不適合と強く感じられたので意見しました。</p>
<p>公的な機関の臨時やパート職員に職員のカップ洗いをさせるのは差別だと思います。</p>
<p>生物学的に、人体の構造そのものに基本的に違いがあり、人間が人間らしく育つために、経験するべき事柄と精神的な愛情を受けるべき時期があるにも関わらず、すべて男性と女性と同じである必要はないと思います。自分の子を他人に預けて働く必要があるものかどうか判りません。精神的にお互いを尊重する気持ちが大切であると考えます。女は男になれないし、男が女にもなれません。4歳までは母親のぬくもりと愛が必要です。充分な愛を受け止めて成長しなければ独立の意識も育たないことは生物学的に証明されています。単に労働力を増やすだけの男女共同参画には賛成しかねます。</p>
<p>金沢市の男女共同参画についての情報を知らないの、(自分が知らないだけかもしれませんが)もう少し新聞やテレビなどで広報していけばいいと思います。</p>
<p>現状は大変難しい状況ですが、市役所自体が範を垂れることも必要だと思いますし、その進捗状況を市民に開示を進めること大事だと思います。実際の開示状況が分からないので、勝手に判断してすみません。しかし、これも公表や開示が不十分だからでしょうか。</p>
<p>男性の意識改革が急務です。性別を転換したシミュレーションが必要だと思います。</p>
<p>「男は仕事、女は家庭」が批判のスローガンになるものの、実際には、「家庭をメインにしたい女性」がいます。すべての男性に等しく高度な能力が与えられていないように、女性もまたそれぞれです。赤毛のアンでは、アンは親友ダイアナに社会に出ることをお勧めします。しかし、ダイアナは家庭を選択します。能力の高いアンにはそれが不思議です。アンには、ダイアナの家庭での適性が見えず、本人の心を知りません。これは独善ということになると思います。男女共同参画もまた同様に、この独善の罫にはまるリスクがあることを考える必要があると思います。また、「男らしさ、女らしさ」を批判しますが、現代社会においては「人間らしさ」が問われていると思います。男である前に人間。女である前に人間。この観点で現代社会を見ると、男、女である前に人間としてどうかという事例が増えているように思います。男らしさ、女らしさが人らしさを支援するものである場合もあり、うまく活用が必要と思います。男らしさ:女性にはやさしく。浮気はしない。酒を飲んで暴れない。こういうものであれば推進されるべきと思います。現実には、酒を飲んで暴れる女性というもの増え、また、不倫で乱れる芸能界です。まず、男女共同参画以前に「人らしさ」を問う時代だと思います。</p>
<p>男女ともに産休育休や介護休暇などしやすい職場、環境づくりが必要。制度があってもまわりがとっていないからとりにくい職場環境が多い。産後の職場復帰ができるとありがたい。</p>
<p>あまり知っていませんが 男女参画については子育てが問題になるのではと考えます。</p>
<p>社会で活躍したい女性ばかりではないと思う。男性の収入が少なく、やむを得ず就業している女性(母親)の方が多くと感じている。そのあたりの意見を積極的に集めていく必要があると考える。</p>
<p>女性が働きやすくなるには、企業側の理解や制度の充実、保育施設・体制の充実、家庭での理解それぞれが必要だと考えています。企業や家庭といったところは、すぐには変わらないとは思いますが、時間をかけて啓発活動をするを行政には期待しています。</p>
<p>男性が仕事、女性が家庭がまだまだ根付いているように感じます。男性の給与だけではやっていけない家庭は女性が外に出ています、家庭内の育児、家事はまだまだ女性がするのが当たり前で、女性が外に居づらい環境です。男性も家事、育児に参加出来るように、男性の多い職場でこそ、家事、育児に参加するためのイベントや研修があってもいいと思います。'</p>
<p>積極的に推進してください。</p>
<p>どういった取り組みをしているのか知らない。</p>
<p>男女平等な社会へと急激に変化しようとしているのは分かる。元共働き・元子持ちの働く母・現二児の専業主婦ですが、子持ち女性ばかりが優遇され過ぎな気がします。女性の主張は社会で働く女性の意見を尊重すべきだと思います。</p>
<p>妊娠や出産は女性しか出来ないことだし、子どもが小さいうちはお母さんがみてあげた方がいいと思うので、育児休暇をとりやすしたり、再雇用制度があるといいと思う。子どもが病気になった時も仕事を休みやすくなる環境づくりが必要だと思う。</p>
<p>以前、父から暴力を受けていて心の相談に電話して話を聞いてもらいましたが、あまり解決できませんでした。どうしたら父の暴力から解放されるのか教えて欲しかったです。やはり経験した人でないと気持ちがわからないものなんですかね。</p>
<p>金沢市の意図がよくわからない。</p>
<p>夫は石川県の繊維産業に勤めてますが、サービス残業が多かったり、有給休暇が実際は取れなかったりなど、まず基本的な労働条件が守られてないです。友人などに聞いてもそのような人が多く、夫が休めないのが家事育児介護が全て妻の負担になり、妻はパートタイムで働くのがやっとな感じます。共同参画社会を目指すなら、まず男性の労働時間を見直すことが先決だと思います。特に石川県は。</p>
<p>ワークライフバランス啓蒙の研修会を開いてはどうか。</p>
<p>今回のアンケートにより、なぜ女性の管理職が少ないかなど考えるきっかけになった。女性の方がどうしても家庭の割合が男性より多い。元を辿ればそれはやはり出産、子育てがあるからではないかと思う。まだまだ男性が家庭のために休みを取る世の中ではない。金沢市にそういう取り組みがあるのなら、全国に先がけて発信していただきたい。</p>
<p>男女共同参画と子育て・介護支援はセットで取り組みしてほしい。</p>
<p>金沢市の独自の取り組みはあまり知られていません。他の市町村の取り組みの紹介なども含め、町会単位などでの啓蒙活動が必要だと思います。知識人や取り組み団体との話し合いは耳にしたことがあります、市民レベルの会は聞いたことがないように思います。女性の井戸端会議的な話から、金沢市に生活する人にとって本当に必要なことは何なのか知ることがまず大事だと思います。</p>

男は仕事、女は家庭生活の方法の一つとして良いのではないか。
金沢市男女共同参画推進行動計画について詳しい内容が知りませんので、市のホームページで勉強したいと思いました。
夫側の職場に育児休暇制度があるけど、実際利用すると出世できないと言われました。それでも利用して育休モデルになる方法もあるかもしれませんが、そこまでして…とも思います。やはり子育ては女性側の負担が大きすぎるのです。
職場では男女ともに育児休暇の取得率が低い。しかし、管理職はそのことを問題として認識していない。職場で初めて育児休暇をとろうとした人は、休暇の相談を上司にした時に不愉快なことを言われた、と言っていた。育児休暇の取得率を上げるには社内だけでは限界があり、社外からの働きかけが効果的だと思っているので、市が会社にもっと働きかけてくれると助かります。
PRを含めて強気に推進してほしい。
初めて聞いたので、これから自分なりに知識を深めていきたい。
男女共同参画の取り組みに対する経過そして効果、結果について、わかりやすく、報告してほしい。机上のみの取り組みにならないよう、上層部の取り組みでなく、一般民間の方においても取り組みやすいものから段階を踏んで。
どのような取り組みを行っているのか、もっと発信してもらえると興味が出ます。
まずは、お膝元の金沢市役所内で取り組みをお願いします。金沢市議会に傍聴に行きました。答弁側、雑壇に座る行政職に是非、女性を。クオータ制は議員だけではありませんよ。女性を厳しく指導すべきです。オール男性に、びっくりしました。
あるべき姿に向かうために「項目」を定め目標を数値化する際には、十分な検討が不可欠だと考えます。が、…半面、強制的に数値達成を目指すことも「項目」によっては必要かと思えます。
あまり目立った活動をみない。
男性の場合に転勤等をしないと管理者に昇格できないのに、女性というだけで昇格していく現状はどうかと思います。私は子供の幼い時にもっと触れ合いたかったが、かないませんでした。仕事ぶりを見る限り不公平を感じます。
個人的にワーキングマザーでもあるため、こういった取り組みに非常に興味がありますし、自分自身ももっと関わりたいと感じています。
金沢市議に女性の候補者が増え、女性議員が働く女性の地位を確保出来るようになればと思います。
全国的な取り組みについてはよく耳にするが、金沢市独自の取り組みについて知らないの、もっと具体的な内容や成果について金沢市民に告知することが必要だと考えます。金沢市議会議員に占める女性議員の比率一つとっても極端に低く、相変わらず男性優位になっていないか、金沢市役所での女性管理職の比率は低いのでは？行政から変えていかないと民間にあれこれ言えないのでは！保守的な土壌がある金沢市をより開かれた街にするようこれからも取り組みを進めていただきたい。
言葉や取り組みはあっても、実際にどの程度機能しているかが疑問である。
金沢市に限らず、共同参画は大切なことだと思いますが、権利ばかり主張してもうまくはいかないだろうなと思います。だからと言って下手に出るのも変な話ですが。難しい問題です。一挙に全てがうまくいくこととも思えないので、徐々にですかね。
大変重要な問題であると思います。これを上げるのは良い事だと思います。しかしながら企業内での取り組みは理解していますが、行政の取り組みは認識しておりませんでした。今回のアンケートでわずかながら取り組みが理解できたように感じます。
地道な取り組みなので、なかなか効果・成果が現れないが、粘り強く取り組み意識改革が少しでも進むことを祈念しています。
男女平等といっても、子供を産めるのは女性だけなので、平等に外で働けと言われると違って女性差別になると思います。女性が子供を自宅で安心して中学生ぐらいまでは育てられる環境を整えることが大切だと思います。
女性が気軽に相談できる場所や相手を増やしてほしいです。
私自身もそうであるが、市民がもっと関心を持つことが必要です。
行政の積極的な情報発信が必要と考えます。業種別には進んでいる企業もありますが、県議会・市議会議員においては、まだまだ女性議員が少ない。できる限り女性が活躍できる環境の整備が必要である。
いろいろな場所で、DVを受けていませんか、というパンフレットを見かけます。福祉健康センター、医療機関のトイレなどで。本当にDVを受けている人に、役立っているのか疑問に思います。
そもそもどんな取り組みをしているのか全く知らない。周知させてほしいです。
その前に対策が必要なことがあるので、先に育児制度等の3歳未満の幼児を預けられるような、公的な施設の充実が必要なのではないでしょうか。
社会的認知度は随分と上がってきているので、これからは個人の認識の深さが大切だと思います。そのために社会はこれからも止むことなくアナウンスしていくべきだと思います。
前に働いていた職場の上司が最悪で、辞めて数年経つけど夢を見ます。あのやさしい人であれば、育児休暇とって仕事を続けていたと思うと、ほんとに今でも腹が立ちます。そういう男の人の見てみぬ振りをなくさない限り無理だと思います。
まだまだ遠いという感じがする。